

## 2012年度 決算説明会

代表取締役社長 佐藤 和己

**YORZU**

株式会社 **ヨロズ**

東京証券取引所市場第1部 (証券コード：7294)

### 目次

I. 2012年度業績

II. 2013年度の見通し

III. 今後の方向性

IV. 株主還元について

**YORZU**

## 目次

### I. 2012年度業績

### II. 2013年度の見通し

### III. 今後の方向性

### IV. 株主還元について

YORZU

## 2012年度 連結決算概要

### ◆ 損益の状況 (前期比)

単位: 百万円

	2011年度 実績	売上高 比率	2012年度 実績	売上高 比率	2012年度実績-2011年度実績	
					増減額	増減率
売上高	101,524	100.0%	110,550	100.0%	+ 9,026	+ 8.9%
営業利益	8,139	8.0%	7,107	6.4%	△1,032	△12.7%
経常利益	8,735	8.6%	8,403	7.6%	△332	△3.8%
当期純利益	5,418	5.3%	5,301	4.8%	△117	△2.2%

一株あたり当期純利益	282円30銭	263円28銭	△19円02銭	△6.7%
連結取り込みレート	79.79円/\$	79.81円/\$	-	-

### ◆ 資産の状況 (前期末比)

単位: 百万円

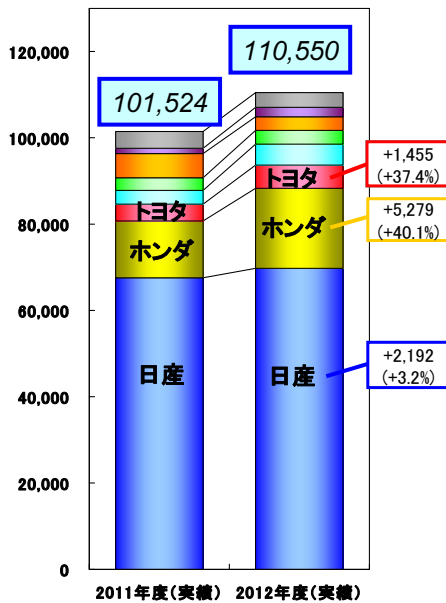
	2011年度 期末	自己資本 比率	2012年度 期末	自己資本 比率	2012年度-2011年度	
					増減額	増減率
純資産	51,235	-	61,883	-	+ 10,648	+ 20.8%
(自己資本)	42,895	51.2%	51,919	46.7%	+ 9,024	+ 21.0%
総資産	83,850	-	111,170	-	+ 27,320	+ 32.6%

YORZU

### 連結得意先別売上高(2011年度実績 対 2012年度実績)

単位: 百万円

単位: 百万円



得意先	2011年度 (%)	2012年度 (%)
日産 Gr	66.6%	63.1%
ホンダ Gr	13.0%	16.7%
トヨタ Gr	3.8%	4.8%
いすゞ	3.1%	4.5%
GM Gr	5.6%	3.0%
フォード・マツダ	2.9%	2.9%
スズキ	1.2%	1.8%
その他	3.7%	3.2%
合計	100.0%	100.0%

YORZU

### 連結経常利益・当期利益の増減要因 (前期比)

単位: 百万円

	2011年度 実績	売上高 比率	2012年度 実績	売上高 比率	2012年度-2011年度	
					増減額	増減率
経常利益	8,735	8.6%	8,403	7.6%	△332	△3.8%

#### 主な増減要因

- ・営業利益の減少  $\Delta 1,032$ 百万円 (当期: 7,107百万円 前期: 8,139百万円)
- ・為替差益  $+ 708$ 百万円 (当期: 1,108百万円 前期: 400百万円)

単位: 百万円

	2011年度 実績	売上高 比率	2012年度 実績	売上高 比率	2012年度-2011年度	
					増減額	増減率
当期利益	5,418	5.3%	5,301	4.8%	△117	△2.2%

#### 主な増減要因

- ・経常利益の減少  $\Delta 332$ 百万円
- ・特別利益の減少  $\Delta 54$ 百万円
- ・特別損失の減少  $+ 19$ 百万円
- ・少数株主利益の減少  $+ 271$ 百万円
- 特別利益: 投資有価証券売却益の減少  $\Delta 29$ 百万円
- その他特別利益の減少  $\Delta 20$ 百万円 他
- 特別損失: 固定資産廃棄損の減少  $+ 31$ 百万円 他
- (当期: 722百万円 前期: 994百万円)

YORZU

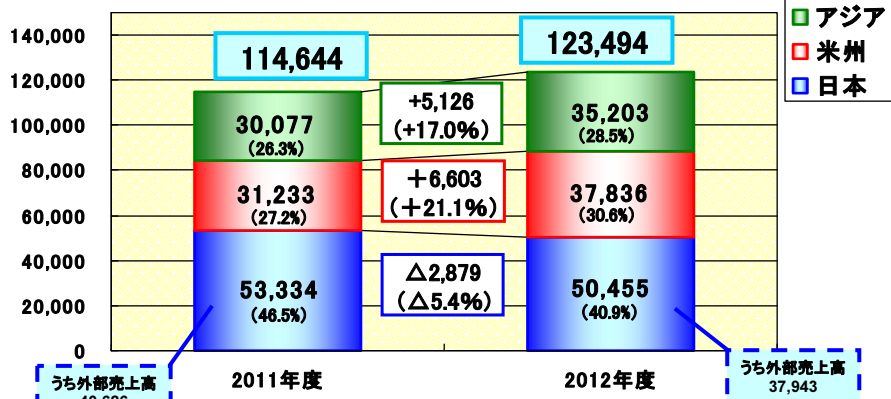
## 地域別売上高

連結売上高 101,524 → +9,026 (+8.9%) 110,550

地域別合算値 (連結調整前) 114,644 → +8,850 (+7.7%) 123,494

単位: 百万円

地域別合算値(連結調整前)



YORZU

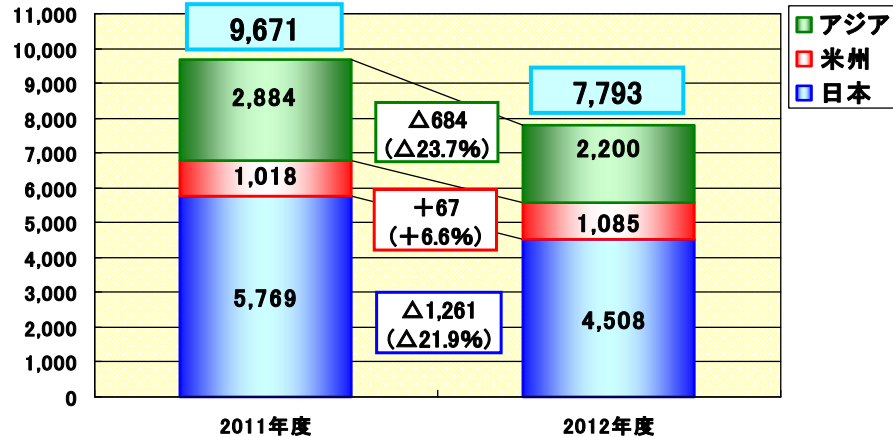
## 地域別営業利益

連結営業利益 8,139 →  $\Delta 1,032$  ( $\Delta 12.7\%$ ) 7,107

地域別合算値 (連結調整前) 9,671 →  $\Delta 1,878$  ( $\Delta 19.4\%$ ) 7,793

単位: 百万円

( ) カッコ内は、増減比



YORZU

## 連結貸借対照表 <資産の部>

単位：百万円

主な増減要因

	(前期末) 2012.3	(当期末) 2013.3	増減	増減率 (%)
(資産の部)				
I. 流動資産	45,740	58,640	+12,900	+28.2%
現金及び預金	14,864	25,193	+10,329	+69.5%
売掛金・受取手形	14,338	17,213	+2,875	+20.1%
たな卸資産	10,286	9,783	△503	△4.9%
その他	6,270	6,464	+194	+3.1%
貸倒引当金	△18	△13	+5	+27.8%
II. 固定資産	38,110	52,530	+14,420	+37.8%
有形固定資産	30,167	43,439	+13,272	+44.0%
無形固定資産	453	735	+282	+62.3%
投資その他の資産	7,490	8,356	+866	+11.6%
資産合計	83,850	111,170	+27,320	+32.6%

### ★資産の部

※連結取込レート（主な海外拠点の期末日レート）

(11.12月) (12.12月)

1ドル 前期：77.74円 当期：86.58円

1ペソ 前期：5.55円 当期：6.68円

1パーツ 前期：2.45円 当期：2.82円

1人民元 前期：12.33円 当期：13.91円

(12.3月) (13.3月)

1ルピー 前期：1.62円 当期：1.75円

### ○流動資産

(売掛金・受取手形)

売掛金の増加 + 2,900百万円

(たな卸資産)

製品・仕掛品の減少 △ 503百万円

### ○固定資産

(有形固定資産)

機械装置および運搬具の増加 + 6,630百万円

建設仮勘定の増加 + 4,207百万円

YORUZU

## 連結貸借対照表 <負債・純資産の部>

単位：百万円

主な増減要因

	(前期末) 2012.3	(当期末) 2013.3	増減	増減率 (%)
(負債の部)				
I. 流動負債	24,985	24,590	△395	△1.6%
買掛金・支払手形	15,952	12,715	△3,237	△20.3%
1年内返済予定の 長期借入金	1,027	2,114	+1,087	+105.8%
未払法人税等	1,979	1,524	△455	△23.0%
賞与引当金	862	906	+44	+5.1%
その他	5,165	7,331	+2,166	+41.9%
II. 固定負債	7,630	24,697	+17,067	+223.7%
長期借入金	3,939	21,809	+17,870	+453.7%
退職給付引当金	1,086	1,282	+196	+18.0%
その他	2,605	1,606	△999	△38.3%
負債合計	32,615	49,287	+16,672	+51.1%
(純資産の部)				
I. 株主資本	56,559	61,469	+4,910	+8.7%
II. その他の 包括利益累計額	△13,663	△9,549	+4,114	+30.1%
III. 新株予約権	119	169	+50	+42.0%
IV. 少数株主持分	8,220	9,794	+1,574	+19.1%
純資産合計	51,235	61,883	+10,648	+20.8%
負債及び純資産合計	83,850	111,170	+27,320	+32.6%

### ★負債・純資産の部

#### ○流動負債

・買掛金・支払手形の増加 △3,237百万円

・その他の増加 +2,166百万円

(設備関係未払金・リース債務・前受金等)

・1年以内返済予定の長期借入金の  
増加 +1,087百万円

#### ○固定負債

・長期借入金の増加 +17,870百万円

#### ○純資産の部

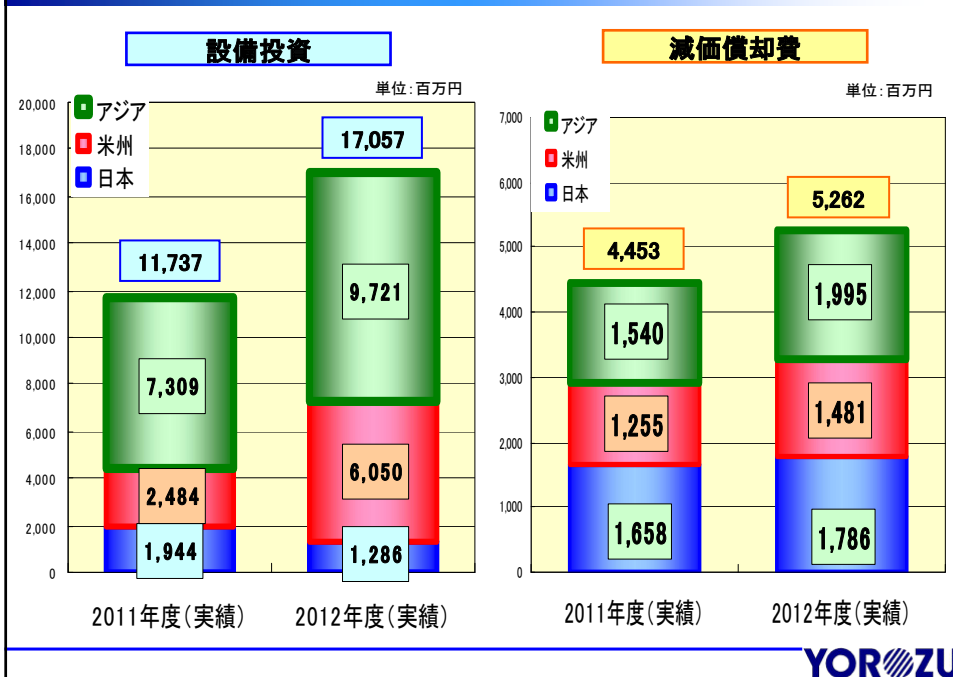
・利益剰余金の増加 +4,899百万円

・為替換算調整勘定の増加 +3,965百万円

・少数株主持分の増加 +1,574百万円

YORUZU

## 設備投資と減価償却費



## 目次

I. 2012年度業績

**II. 2013年度の見通し**

III. 今後の方向性

IV. 株主還元について

## 2013年度 連結決算概要

### ◆ 損益の状況 (前期比)

単位: 百万円

	2012年度 実績	売上高 比率	2013年度 予想	売上高 比率	2013年度予想-2012年度実績	
					増減額	増減率
売上高	110,550	100.0%	132,000	100.0%	+21,450	+19.4%
営業利益	7,107	6.4%	6,000	4.5%	△1,107	△15.6%
経常利益	8,403	7.6%	4,900	3.7%	△3,503	△41.7%
当期純利益	5,301	4.8%	2,000	1.5%	△3,301	△62.3%

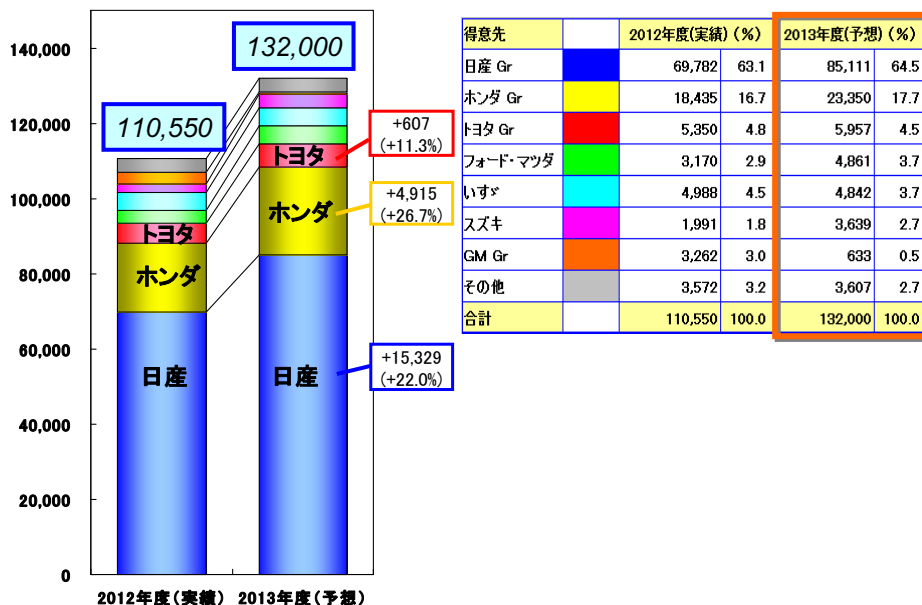
一株あたり当期純利益	263円28銭	<b>99円32銭</b>	△163円96銭	△62.3%
連結取り込みレート	79.81円/\$	<b>90.00円/\$</b>	-	-

YORZU

## 連結得意先別売上高 (2012年度実績 対 2013年度予想)

単位: 百万円

単位: 百万円



YORZU

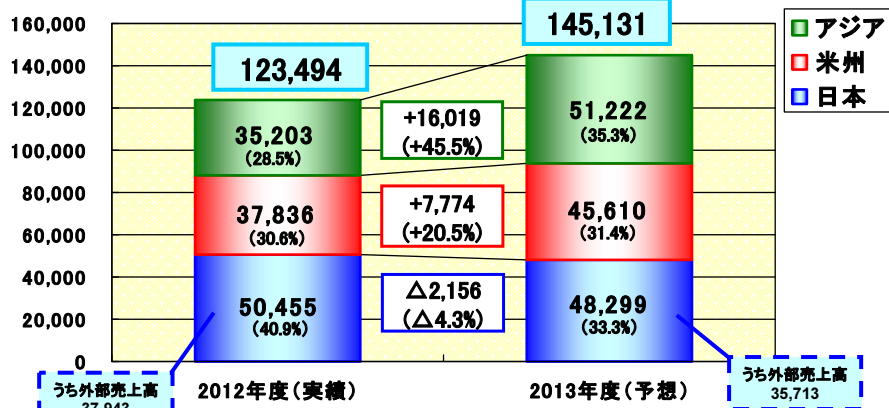
## 地域別売上高

連結売上高 110,550 → +21,450 (+19.4%) → 132,000

地域別合算値 (連結調整前) 123,494 → +21,637 (+17.5%) → 145,131

地域別合算値(連結調整前)

単位: 百万円



YORUZU

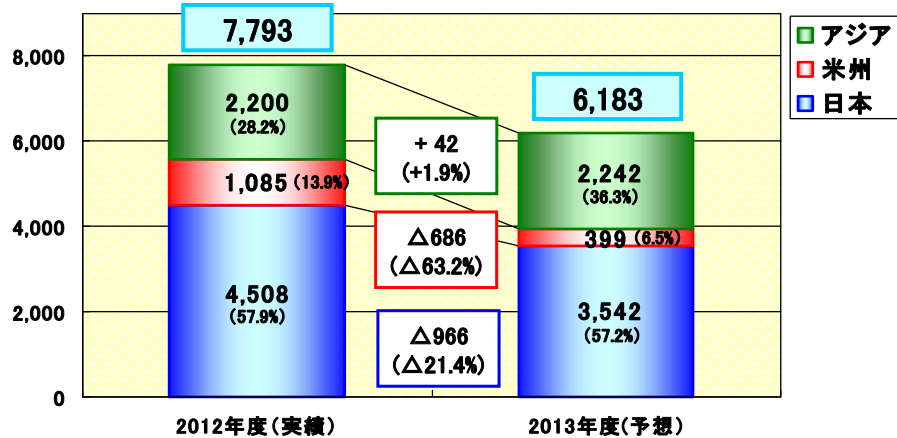
## 地域別営業利益

連結営業利益 7,107 → △1,107 (△15.6%) → 6,000

地域別合算値 (連結調整前) 7,793 → △1,610 (△20.7%) → 6,183

単位: 百万円

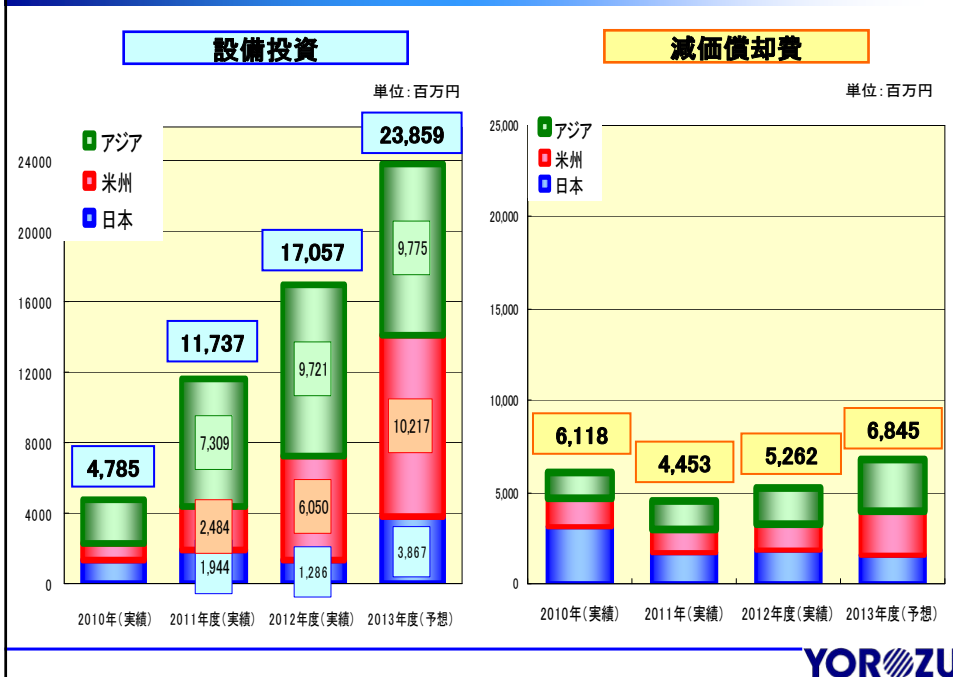
( )カッコ内は、増減比



YORUZU



## 設備投資と減価償却費



## 目次

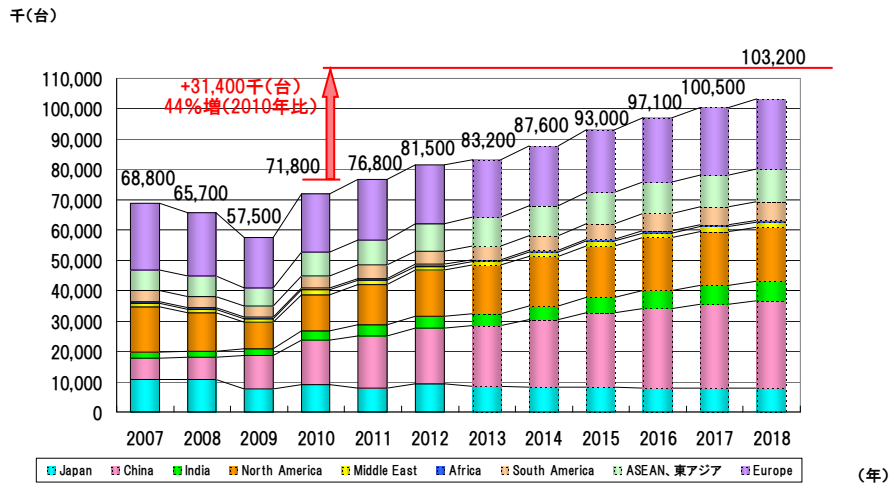
I. 2012年度業績

II. 2013年度の見通し

**III. 今後の方向性**

IV. 株主還元について

## 世界自動車生産動向



自動車産業は、今後も世界経済を牽引する成長産業である。

出展: csm ワールドワイド: 2013.4 データ(乗用車+商用車(トラック, バスは除く))

YORZU

## 2013~2018年地域別自動車生産動向

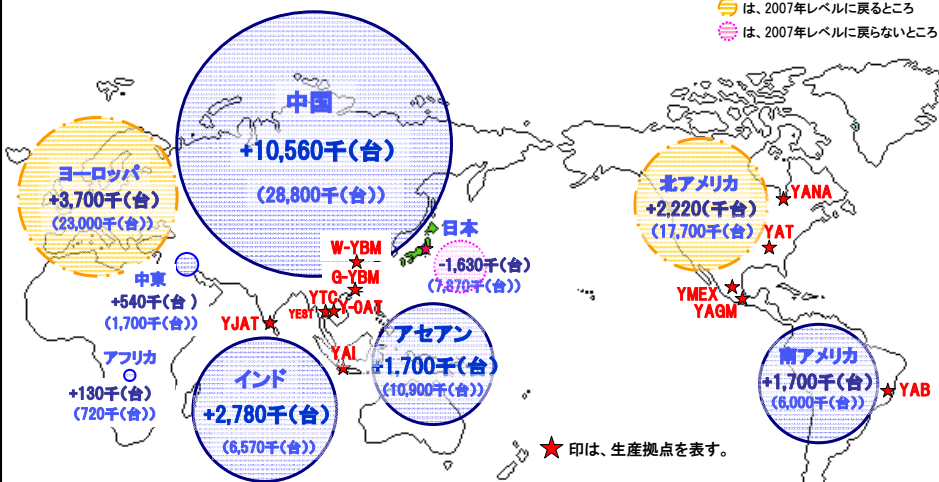
2012年生産台数実績を基点として、2018年までに21,700千(台)増加すると予測。

( )内は、2018年における地域・国別生産台数予測を表す。

● は、増えるところ

○ は、2007年レベルに戻るところ

○ は、2007年レベルに戻らないところ



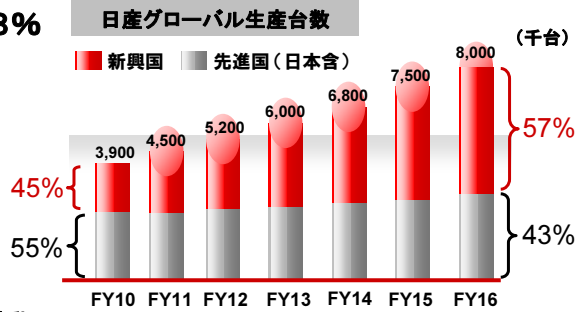
中国、インド、アセアン、南米を中心に自動車産業は成長していく

出展: csm ワールドワイド: 2013.4 データ(乗用車+商用車(トラック, バスは除く))

YORZU

グローバルビジョン「将来への展望」

- 2016年度末までにグローバル占有率8%
  - ・ 新興国の台数を増し 2013年度 600万台、2016年度 800万台の生産を目指す。
- 売上高営業利益率8%



ヨロズの対応

- 新拠点設立及び拠点追加
  - ・ 2011年10月 中国第2拠点稼働
  - ・ 2011年11月 インド新拠点稼働
  - ・ 2013年 6月 タイ第2拠点稼働予定
  - ・ 2013年 8月 インドネシア新拠点稼働予定
  - ・ 2013年10月 メキシコ第2拠点稼働予定
  - ・ 2014年年央 ブラジル新拠点稼働予定
  - ・ ロシア新拠点、中国第3拠点については対応検討中

世界の自動車産業の動向とヨロズの開発戦略

中国・インド・インドネシア等の新興国向け(モータリゼーションの進展への対応)

エントリーカー／超低価格車への対応

市場ニーズに対応し必要機能に絞り込んだ開発

日・米・欧・中向け(地球温暖化対策への対応)

低燃費車(EV/HV/高効率エンジン)への対応

軽量化開発／新材料・新構造・新工法での開発

自動車メーカーの部品共通化の動き

共通プラットフォーム化 / モジュール化の対応

世界中で競争力が高い共通部品を供給できる開発



軽量化開発事例

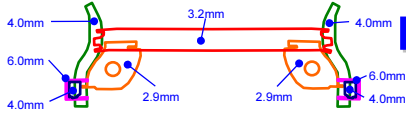
テラードブランク構造のリアアクスルビーム

✓ホンダN BOX (11年11月)、N-ONE (12年11月)で採用



従来構造

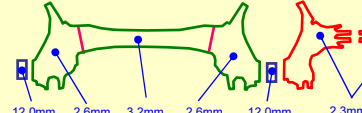
構成部品点数：9部品



特許出願中

テラードブランク構造

複雑な成型加工により、UPR/LWR×2/END PLATEの5部品に機能集約！！



	従来構造	テラード構造	効果
構成部品点数	9部品	5部品 (材料部数減少)	▲4部品 (▲44%)
プレス金型数	43型	36型	▲7型 (▲16%)
質量	18.67kg	12.93kg	▲5.74kg (▲30%)



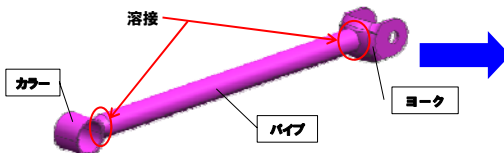
軽量化開発事例

2. フルカール工法による一体構造リンク

- ① 軽量化 (板厚ダウン)
- ② 溶接レス構造による信頼性向上

開発中で特許出願済み

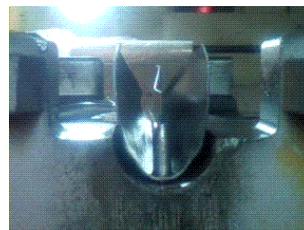
従来構造 (溶接構造：3部品)



フルカール構造 (一体構造)



成型シミュレーションにより工程検討



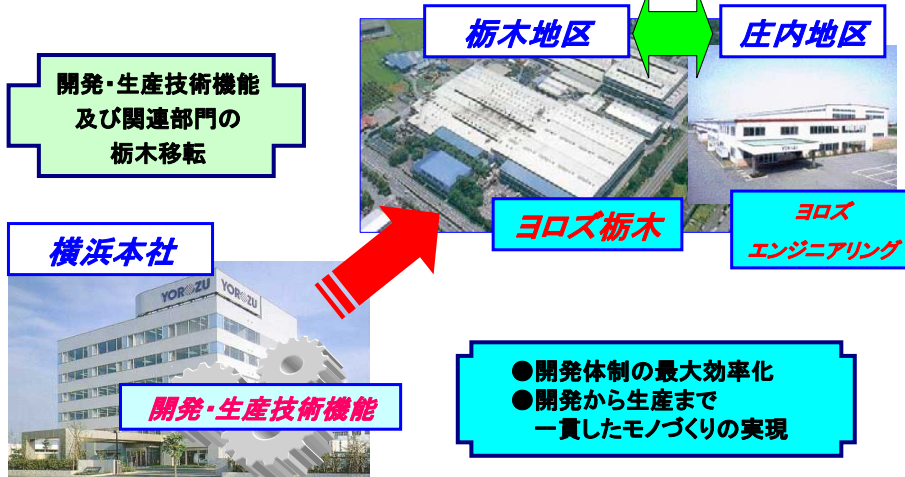
実際の成型工程

## 開発から生産までの一貫体制

本社部門7割の人員が栃木へ移転

2010年5月 試作・実験

2011年1月 開発・生産技術・品質保証・生産管理・APQP・調達・YPW・安全管理



YOR/ZU

## 最近の主な当社製品採用車種

日産	ホンダ	ホンダ	トヨタ
ノート・マーチ	N BOX, N-ONE	アコード	カムリ
リアビーム	リアビーム	フロント ロアアーム	サスペンション アーム
生産拠点 日本、タイ、中国、 メキシコ、インド	生産拠点 日本	生産拠点 日本、アメリカ、 中国、タイ	生産拠点 アメリカ、タイ
メキシコ日産車より 品質賞を受賞	ホンダ車より 優良感謝賞 (開発部門)を受賞	メキシコホンダ車より エクセレント賞 (QCD賞)を受賞	米国日野車より 品質賞を受賞

YOR/ZU

## 最近の新規拡販状況

### フォルクスワーゲン

車種: ゴルフ  
 受注部品: サスペンションリンク  
 納入先: VWメキシコ(メキシコ・プエブラ州)  
 生産拠点: ヨロズメキシコ・グアナフアト デメヒコ  
 立上り: 2014年1月



ゴルフ

### ホンダ

車種: プリオ  
 受注部品: フロントサブフレーム、ロアーアーム  
 納入先: ホンダインドネシア  
 (インドネシア・ミラカラワン)  
 生産拠点: ヨロズインドネシア 立上り:2013年 9月



プリオ

### ホンダ

車種: フィット  
 受注部品: フロントサブフレーム、ロアーアーム、リアビーム  
 納入先: 本田寄居、ホンダメキシコ  
 生産拠点: ヨロズ栃木 立上り:2013年7月  
 ヨロズメキシコ・グアナフアト デメヒコ  
 立上り2014年2月



フィット(現行)

YOROZU

## 最近の新規拡販状況

### スズキ

車種: スイフト(エコカー)/タイ、  
 エルティガ(3列シート車)/インドネシア  
 受注部品: 車体部品  
 納入先: スズキタイランド(タイ・ラヨーン県)、  
 スズキインドネシア(インドネシア・プカシ)  
 生産拠点: ヨロズタイランド 立上り:2012年 2月  
 :ヨロズインドネシア 立上り2013年 8月

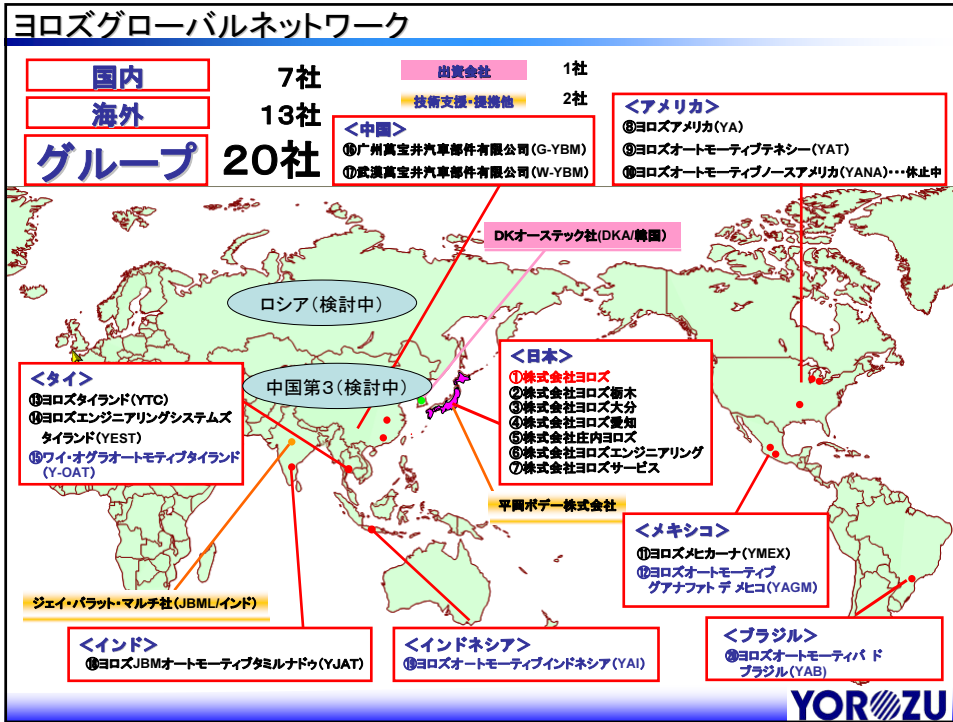


スイフト



エルティガ

YOROZU



### ワイ・オグラ オートモーティブ タイランド(Y-OAT)

★印は、当社生産拠点を表す。

**2013年6月生産開始**

**【工場概要】**

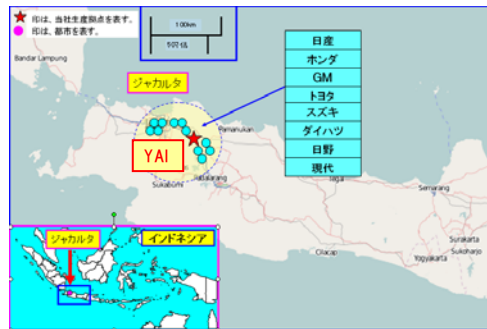
- ・場所: ラヨン県
- ・工業団地: ヘマラート・イースタン・シーボード工業団地
- ・投資総額: 約48億円
- ・資本金: 16億バーツ(約48億円)
- ・従業員数: 約330名(フル操業時)
- ・売上高: 約50億円(フル操業時)
- ・用地面積: 約52,000平米
- ・建屋面積: 約17,000平米

**Y-OAT工場の様子**

日産	日野
ホンダ	いすゞ
ゼネラル モーターズ	スズキ
トヨタ	フォード

**YORZU**

## ヨロズ オートモーティブ インドネシア(YAI)



2013年8月生産開始予定

### 【工場概要】

- ・場所: 西ジャワ州カラワン県
- ・工業団地: ミトラカラワン工業団地
- ・投資総額: 約68億円
- ・資本金: 4,000億ルピア(約36億円)
- ・従業員数: 約260名(フル操業時)
- ・売上高: 約46億円(フル操業時)
- ・用地面積: 約72,000平米
- ・建屋面積: 約20,000平米

YAI工場の様子



大型プレス機械設置工事の様子



YORZU

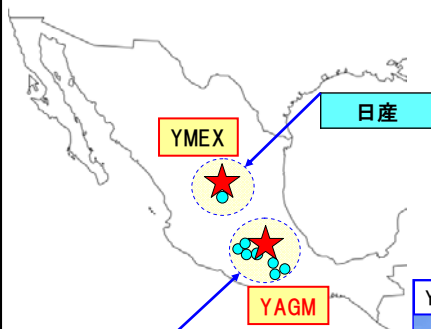
## ヨロズ オートモーティブ グアナファト デ メヒコ(YAGM)

★印は、当社生産拠点を表す。

2013年10月生産開始予定

### 【工場概要】

- ・場所: グアナファト州アパセオ エル グランデ市
- ・工業団地: アミスタッド工業団地
- ・投資総額: 約68億円
- ・資本金: 5億3,000万ペソ(約37億円)
- ・従業員数: 約270名(フル操業時)
- ・売上高: 約75億円(フル操業時)
- ・用地面積: 約70,000平米
- ・建屋面積: 約20,000平米



日野	日産
フォード	ホンダ
ゼネラル モーターズ	マツダ
	フォルクス ワーゲン

YAGM工場建設の様子



YORZU



## ヨロズ オートモーティブアド ブラジル (YAB)

★ 印は、当社生産拠点を表す。

● 印は、都市を表す。

2014年年央生産開始予定

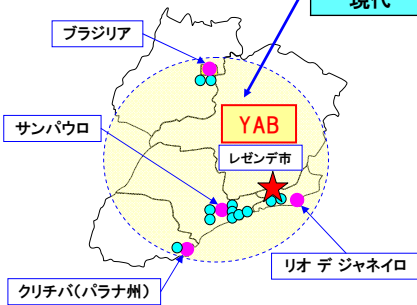


ブラジル

日産	ダイムラー
ホンダ	三菱
トヨタ	プジョー
フォルクスワーゲン	ゼネラルモーターズ
フォード	フィアット
	現代

### 【工場概要】

- ・場所: リオデジャネイロ州レゼンデ市
- ・工業団地: 日産サプライヤーパーク
- ・投資総額: 約74億円
- ・資本金: 1億レアル(約45億円)
- ・従業員数: 約200名(フル操業時)
- ・売上高: 約52億円(フル操業時)
- ・用地面積: 約56,000平米
- ・建屋面積: 約20,000平米



ブラジリア

サンパウロ

レゼンデ市

リオ デ ジャネイロ

クリチバ(パラナ州)

YAB造成工事の様子



YOR/ZU

## 目次

I. 2012年度業績

II. 2013年度の見通し

III. 今後の方向性

IV. 株主還元について

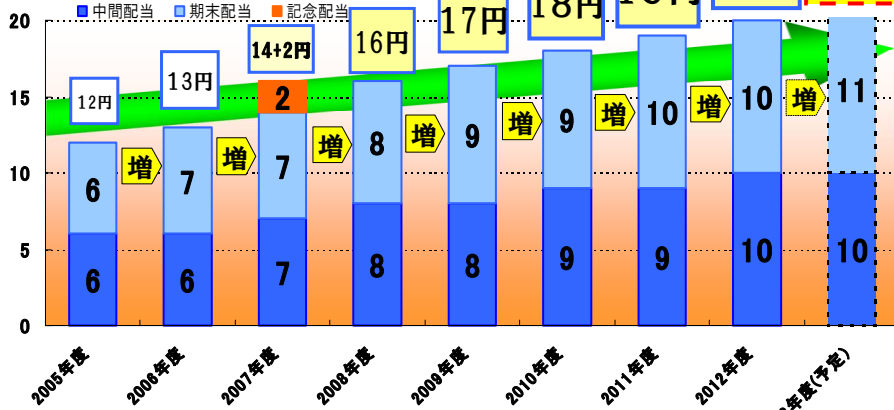
YOR/ZU

## 配当金の推移

### 基本方針

事業年度ごとの利益の状況、将来の事業展開などを勘案しつつ、安定した配当を維持するとともに、株主の皆様のご期待にお応えする為に、**増配を常に念頭におき**事業の発展に努める

(円)/1株あたり



YOROZU

2012年度 YOROZU 決算説明会

ご清聴ありがとうございました

ヨロズ ホームページアドレス

<http://www.yorozu-corp.co.jp>

## 免責事項と著作権について

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さいますようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

### ●お問合せ

責任者： ㈱ヨロズ 取締役常務執行役員 財務部長 佐草 彰  
担 当： ㈱ヨロズ 財務部 小澤 学

T E L 045-543-6802 F A X 045-543-4915

YORUZU